

2011年度 第4回山梨県ユース(U-15)サッカーリーグ実施要項

1 主 旨

財団法人日本サッカー協会は、日本サッカー界の将来を担うユース(15歳以下)の少年達のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的にし、第3種年代の力が拮抗したリーグを各地域で実施することを提案された。その主旨を受け、山梨県サッカー協会第3種委員会では、標記大会を実施することとした。

- ①長期に渡るリーグ戦の実施で、選手・指導者にM-T-Mの良い環境を提供できる。
- ②クラブと中体連の交流機会が増え、運営も含めて協力態勢ができる。
- ③拮抗した試合により、緊張感が持て、さらに目標をもって試合をすることができる。
- ④「プレイヤーファースト」の理念を元に選手の技術・戦術が向上する機会(可能性)が増える。

2 名 称 「山梨県ユース(U-15)サッカーリーグ」

3 主 催 山梨県サッカー協会第三種委員会

4 期 日 **〈第4回〉**

前期 2010年10月～2011年3月上旬 [U-14対象]

以降 2010年～継続実施。

※入れ替えの日程については、両期終了後とし、各期監督会議の確認後に実施する。

〈第3回〉

前期 2009年12月～2010年3月上旬 [U-14対象]

以降 2010年 4月～2010年9月末日 [U-15対象]

※Aグループ前期後期1位代表決定戦

〈第2回〉

前期 2008年12月～2009年3月上旬 [U-14対象]

09年1月関東入れ替え参入戦～参加=08年後期終了結果後

後期 2009年 4月～2009年9月末日 [U-15対象]

※Aグループ前期後期1位代表決定戦

〈第1回〉

前期 2007年12月～2008年3月上旬 [新規リーグ開設U-14]

後期 2008年 4月～2008年8月末日 [U-15対象]

※Aグループ前期後期1位代表決定戦

前期 2007年 4月～2007年9月末日 [モデルリーグU-15]

5 会 場 各地域施設及び県内各中学校グラウンド

6 参加資格 (1) (財)日本サッカー協会第3種に登録したチームもしくは準加盟チームであること。

(2) 上記(1)のチームに登録された選手であること。

(3) 日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きすることなく本大会に参加することができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項適用対象となる選手の年齢は第4種年代とし、第3種およびそれ以外の年代の選手は適用対象外とする。

(4) 同一チームによる複数チーム大会登録の場合、チーム内下位が上位グループより下位グループに所属することを原則とする。

(5) 大会期間中の移籍選手については、移籍手続きが完了した時点(登録選手証携帯)で出場を認める。但し、後期(新期1年生)加入選手の場合は、5月31日までに登録手続きを行い、返信用封筒(切手添付)と合わせて選手登

- 録用紙に必要事項を記入し事務局まで郵送すること。再発行による選手登録用紙をもって試合への出場を認める。
- (6) 女子登録選手については、移籍手続きをせずに出場を認めるが、同一チーム（女子チーム）が出場している場合は不可とする。
- 7 競技方法 (1) 試合時間は、U-15（後期）は35分ハーフ（インターバル10分）
U-14対象（前期）は30分ハーフ（インターバル5分）とする。
(2) 順位決定方法は、勝ち3点、引き分け1点、負け0点の勝ち点により、勝ち点の多い順に決定する。但し、勝ち点の合計が同一の場合は以下の項目に従い順位を決定する。
①全試合のゴールディファレンス（総得点－総失点）
②全試合の総得点
③当該チーム同士の対戦成績（勝敗）
④①～③の全項目において同一の場合は、抽選（当該チーム代表者立ち会いによる）により決定する。
- (3) 当該チームの対戦は一試合とする。ホーム&アウェイ制は以後検討。
- 8 競技規則 1) 現行の日本サッカー協会制定の『サッカー競技規則』による。
2) 選手登録はチーム所属選手全員とし、試合ごと20名のベンチ入りメンバーを申告する。交代は主審の許可を得てベンチ入りメンバー9名までの交替が認められる。（自由な交替は適用しない）
3) 本大会において警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。ただし、違反行為の内容によっては、それ以降の処置を本大会規律委員会において決定する。また内容によってリーグ期間中の他公式戦への出場制限を設ける場合もある。
4) 警告については、次期リーグに持ち越さず半期終了の時点でリセットとする。退場の場合については、次回公式戦または次期リーグへ持ち越し継続して出場制限をする。（中学生年代における公式試合の警告退場処分の取り扱い参照H22・5/25付）
内容によっては、規律委員会にて、その他公式戦の出場制限を設ける。
5) 原則としてテクニカルエリアを使用する。ただし、会場の状況に応じて会場責任者の判断により設けなくてもよい。テクニカルエリアはベンチ入りのチーム役員の全てが戦術的な指示を出せる場であるが、指示を出せる役員はその都度1名のみとする。
- 9 参加申し込み (1) メンバー表2部を会議に持参する。
(2) メンバー表の提出は、郵送されたメンバー表に記入するか、各チーム宛に送られたメールでのデータをしようする。
※確認は事務局へ
(3) 申込書に登録した選手の中から各試合のベンチ入りメンバーを登録すること。尚、当用紙に確認印をつけ、以後のリーグでコピーをとり、メンバー用紙として使用すること。
(4) 後期参加申し込みは、3月年度末総会日を予定し、新規参加チームのみとする。
- 10 参加料 今回は徴収しない。
- 11 監督会議 1) 期 日 平成22年10月19日（火）
2) 会 場 小瀬スポーツ公園武道館会議室
3) 受 付 午後 6時00分
4) 監督会議 午後 6時30分
- 12 その他 1) ベンチに入れる者は、登録選手20名及び、監督・コーチ4名までとする。
2) ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）は、正の他に副として、正

と異なる色のユニホームを参加申込書に記載し、必ず携行すること。また、シューズ・ストッキングはチームで統一しているものが望ましい。

3) Aグループ1位(前期・後期)は、山梨代表決定戦を行う。

前期1位・後期1位が同チームの場合は決定戦を行わず、代表として関東入れ替え戦参入戦への出場を認める。

決定戦勝者は関東リーグ入れ替え戦に山梨県代表として出場する。

[関東入れ替え参入戦1月下旬～2月上旬→関東入れ替え戦2月]

4)各グループ優勝は、表彰する。

5)選手は登録選手証(写真の添付されたもの)を持参し、試合開始前に本部または審判員が確認をする。不携帯の選手は当該試合への出場を認めない。

6)各チームは会場における注意事項を守り、サッカー関係者としてのマナーに十分心がける。また、会場内は禁煙を原則とするが、会場使用上の注意に従うこと。応援の保護者等にも協力を呼びかける。

7)規律委員会を組織し、委員長は大会委員長が兼任する。規律委員会の委員人選については委員長に一任し、選手の懲戒、チームへの指導等について協議する。

8)試合開始時刻30分前にメンバー登録用紙の提出(2部)、両チームのユニホームの決定、諸注意事項等の確認を行う。

9)審判の運営は、各チーム有資格審判員を帯同し協力する。割当てについては、各会場において会場責任者及び事務局を中心に行う。

10)服装、髪型、態度等思わしくない選手のないよう、各チームで指導する。

11)会場設営は、会場使用チームで1名を派遣し協力する。第一試合70分前には会場入りできるようにする。

運営方法について

(リーグ事務局を置く)

- ・大会事務局(大会要項確認・グループ編成検討・結果集計・予算等)
- ・各グループ事務局(グループ内の結果集計・日程調整及び会場調整・予算等)

(グループ編成)

- ・A、B、Cグループ(トップリーグ)は、10チーム編成とし、Dグループ(地域リーグ)は最大10チームとする。
但し、参加チームの増加や減少によっては、この限りではない。
- ・上位リーグからA・B・C・Dというグループ編成で、全体を振り分けるか、Dグループについては、地域性を考慮したグループ編成を行う。(チーム別地域区分)
- ・トップリーグの上位下位3チームは自動入れ替えを行うものとする。但しAグループの上位3チームはそのままとする。また地域リーグについては、2グループリーグの場合、上位3チームが、3グループリーグの場合、上位2チームが自動昇格する。地域リーグは、地域性を考慮するが、チーム数を合わせるために次期リーグから別の地域リーグに移行するチームもある。その場合、地域区分を原則とする。

※別紙参照

- ・新規リーグスタート前にリーグ脱退チームが出た場合は、トップリーグは、チーム数を合わせるために、各グループの上位チームを繰り上げする。但し、Cグループの補充は、Dリーグの結果より勝ち点獲得率(勝ち点÷試合数)を基準に決定する。Dグループは、地域編成を考慮する。また、合同チームによる参加から、次期リーグ参加が単独になる場合は、新規参加と見なしDリーグからスタートをするものとする。その逆の場合も同様に考える。

(試合の運営にあたって)

- ・当該チームとの対戦において、原則として第3者審判運営による結果をもって、公認されるものとするが、日程の消化不慮等、無理が生じた場合は、自主運営として事前に事務局への

報告をもって認める場合もある。

- リーグ期間中において、クラブ及び中体連大会で、リーグ対戦と重複する場合についてリーグ戦公式結果として認めない。
- 当該チームの対戦は一試合とする。
- 一日1試合を原則とする。但し、会場や日程等の関係で2試合になってもよい。
- 土日の連日による試合日程は、原則として2試合/2日と考え、あくまでもM-T-Mの有効な循環に努める。(例：2日で3～4試合は禁止)週1試合が望ましい。

(審判について)

- 各チーム審判有資格者が最低2名となるが、第4審やラインについては、選手(ユース審判員)または保護者等を派遣しても良い。
- 自主運営による審判の運営は、当該チームで相談し、運営を行う。

1.3 問い合わせ・参加申込先

山梨県サッカー協会第3種委員長

甲府市立北西中学校 有 泉 透

〒400-0075 山梨県甲府市山宮町 538 番地

TEL 055-251-7011 / FAX 055-251-4212

携帯 090-1123-1802

/ E-mail groupofgrade3soccer@hotmail.com

山梨県サッカー協会第3種競技部リーグ戦担当

ヴォルケーノ富士吉田 松田 啓介

携帯 090-2729-2747 / E-mail kbleem77@yahoo.co.jp

各グループ責任者へお願い

定期的にグループリーグの状況をメールにてご連絡下さい。

有泉透 groupofgrade3soccer@hotmail.com

松田啓介 kbleem77@yahoo.co.jp

広報担当 田中富久 postmaster@ys-cat3.com

日程調整や問題点など次期リーグの改善を図れるようにしていきたいと思っております。ご協力をよろしくお願いいたします。